

メッキ/エッチングレジスト

185 Black

185 ブラックは、全てのメッキ液及び、エッチング液に使用でき、非常にシャープなラインを出すことが出来、作業後弱アルカリで除去できます。過去何年もの間、スクリーン印刷法はいくつかの基本的な理由のためにフォトレジストに劣るとされていました。

その理由としては 1) シャープなラインが出ない 2) ステンシル版の多くは必要な強度がなく、エッジにギザギザが出来る 3) レジストの多くは溶剤除去型であった。

この 185 ブラックレジストは 1) と 3) の問題を解決しました。また 2) についても現在製版の多くは非常に正確になりエッジのギザギザも出なくなっています。

基板の前処理

基板は完全に洗浄されなければならない。印刷及びメッキ前には、酸洗浄液なら使用が可能です。アルカリ浸漬洗浄液は使用できません。マイルドな研磨洗浄が必要な場合、充分この作業に耐えます。

粘 度

印刷に適した粘度で供給されるが適量のシンナーを加えても良い。

シンナー

3N シンナー 標準

10S シンナー リターダー

乾 燥

赤外線 60～80℃ 3～6分 100～120℃ 1～3分

熱風炉 80～100℃ 10～20分

スクリーン

230～メッシュのモノフィラメントテトロンスクリーン

レジストの除去

4～7%の苛性ソーダ溶液中で溶解する アルカリ液を 30～40℃に加温すれば剥離速度は著しく促進されます。